キャラクター名
雁房　銀呼

プレイヤー名

シンドローム	ソラリス オルクス	ワークス	記者	カヴァー	
オプショナル		年齢	31	性別	男
覚醒	忘却	衝動	恐怖	初期侵食率	39 %
出自	疎まれた子	経験	記憶喪失	邂逅	妄想

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	0	0	1			1
感覚	1	0	0	1		2
精神	2	1	0			3
社会	5	0	0			5

HP	25
行動値	7
(非装備時)	7
戦闘移動	12
全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ			交渉	1	
回避			知覚	1		意志		2	調達	6	
運転：	2		芸術：			知識 :ﾚﾈｹﾞｲﾄ	2		情報 :ウェブ	1	
運転：			芸術：			知識：			情報 :噂話	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
達成値+15		0				
C値-1、D+6、達成値+15		0				
C値-1、D+8、達成値+17		0				
C値-1、D+10、達成値+19		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
思い出の一品	
ブルーゲイル	
メモリー：記憶の母親	
メモリー：七姫薫	
メモリー：瑞樹 遥	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	ﾀｲﾀｽ	消費
Dロイス：記憶探索者	P	N		
ミズキ	P　尽力	N　不安		
驪龍院 辰巳	P 連帯感	N　嫌気		
レッドアイ	P 連帯感	N　不安		
美谷カノン	P　懐旧	N　憐憫		
コウガネ	P 親近感	N　不安		
別の世界の誰か：Sロイス	P　慕情	N　悔悟		

最大財産P:　22	残り財産P：　1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
要の陣形	3	3	メジャー	-	対象３	ｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ	-	
効果：対象を３体に。シナリオＬＶ回								
導きの華	5	4	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果：対象のＭＡ判定：達成値　LV×2								
光り挿す場所	1	2	メジャー	視界	単体	ＲＣ	リミット	
効果：達成値+5								
狂戦士	3	5	メジャー	視界	単体	ＲＣ	80↑	
効果：Ｃ値-1（下限6）、+ＤＬＶ×2個								
妖精の手	3	4	オート	視界	単体	自動	-	
効果：対象の判定ダイスを一つ10へ変更。　シナリオLV回								
アウトレイジ	1	6	オート	視界	単体		100↑	
効果：対象の判定：Ｃ値-1（下限5）暴走与　シナリオ一回								
覚醒の秘薬	1	2d10	ｲﾆｼｱﾁﾌﾞ	視界	単体		120↑	
効果：再行動								
未知なる陣形	1		常時					
効果：要の陣形の対象を五人に								
奇跡の雫	1	6	オート	単体	単体		100↑	
効果：戦闘不能を回復。ＬＶ×5回復								
妖精の輪	1	4	オート				リミット	
効果：対象：妖精の手重複								
声なき声	★							
効果：思念を伝える。相手の同意が必要。ＲＣ判定								
効果：								
効果：								

幼い頃の記憶がない。
母親代わりの人がいた気はするのだがはっきりとした記憶がない。
ただ妙な力が自分に宿っている自覚だけはあった。
その力に関わったことで自らの記憶とその母親代わりを失ったことも。

その後、とあるオーヴァードに拾われ、生活の知恵、生きていく方法、ＲＣについてを学ぶ。
記者という職業を選んだのは自らが何かの真実を探しているという感覚から。
勤めている雑誌社は、幻想文学や世の中の不思議についての論文など。

PC4
カヴァー/ワークス 記者/指定なし
友人のジャーナリスト、七姫薫（ななひめかおる）が行方不明となり、キミは彼女が最後に向かった取材先、面影島へ向かった
この島には、死人がよみがえるという不思議な現象があると彼女は言っていた
……死、という言葉が、妙に不吉に思い出された

PC4
ロイス:七姫薫　友情/隔意
面影島に渡って以来消息を絶っていた七姫が、ひょっこりと顔を出した。どうやら無事に生き延びていた……ということになるのだろうか。だが、七姫の記憶に